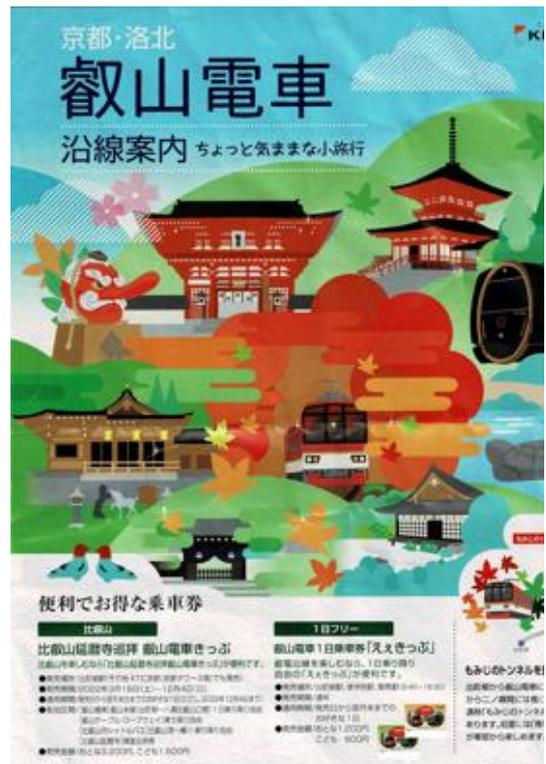


## 第6節 叡電（叡山電鉄）

2022年6月26日（日）晴れ、京都の旅の3日目は、叡電（叡山電鉄）の営業キロ14.4kmに挑戦する。叡電は叡山本線（出町柳～宝ヶ池～八瀬比叡山口：5.6km）と鞍馬線（宝ヶ池～鞍馬：8.8km）から構成される。



①ダイヤは、出町柳駅から宝ヶ池駅の区間は1時間に8本、その他の区間は4本となっていた。それ故、至ところでカラフルな叡電の車両と対面できた。

②車両は、出町柳から鞍馬行きは2両編成（7種類の電車）。一方、出町柳から八瀬比叡山口行きは1両編成（8種類の電車）となっていた。

③鞍馬線の二軒茶屋から鞍馬までの区間を除き、叡電は複線であった。

叡電を本日踏破し、ダイヤの本数が多いのにビックリした。このダイヤであれば、「地元足として活躍できるなあ」と。これまで歩いた一日数便の地方鉄道とは大違いであった。

また、路線環境も、概ね叡電に沿って幹線道路があり、山や川により、迂回を余儀なくされる場面は殆どなかった。加えて、電化のため、”鉄道案内人”として電柱があり幹線道路から確認でき、方向性も見失うリスクは少なかった。

各駅舎立ち寄り時刻は次の通り。

<鞍馬線>出町柳から鞍馬まで電車で移動

鞍馬 (8:06) ～貴船口 (8:35) ～二ノ瀬 (8:58) ～市原 (9:23) ～二軒茶屋 (9:47) ～京都精華大前 (10:05) ～木野 (10:20) ～岩倉 (10:33) ～八幡前 (10:59) ～宝ヶ池 (11:16)

<叡山本線>宝ヶ池から八瀬比叡山口まで電車で移動

八瀬比叡山口 (11:24) ～三宅八幡 (11:51) ～宝ヶ池 (12:06) ～修学院 (12:20) ～一条寺 (12:44) ～茶山 (12:58) ～元田中 (13:11) ～出町柳 (13:28)

<前編>鞍馬線



※東横インからの移動、五条大橋



※京阪電鉄の清水五条駅



※清水五条駅、出町柳駅



※出町柳駅（向うに見える車両に宝ヶ池駅から乗車）、鞍馬駅

①叡電沿線の風景を堪能しながら鞍馬駅まで移動する。市原を過ぎた辺りから山間となる。京阪電車を乗り継いで、鞍馬駅には8時頃到着。大天狗がある駅舎界隈の風景をデジカメに収め、8時6分、貴船口駅を目指しスタートする。8時13分、由岐神社前で本日の安全を祈願する。その先で万歩計で29歩ある鞍馬川（十三堂橋）を渡る。8時25分、鞍馬温泉行きの路線バスと対面する。貴船口駅には8時35分到着。この駅は、鉄道下を潜り、道路から10m位上がったところにあった。観光客の姿を目にする。



## ※鞍馬駅



※由岐神社、十三橋、鞍馬山を背景にして



## ※貴船口駅への路



## ※貴船口駅

②8時40分、貴船神社の鳥居前を通過。近くの道路標識は上賀茂6km、堀川北大路8kmとあった。川に沿った山道を淡々と下る。途中、二ノ瀬トンネルがある分岐点に差し掛かる。運よく通行人の方に出会い、鞍馬川に沿った道路かトンネルがある幹線道路を進むべきかをお伺いする。予想通り、「二ノ瀬駅は前者の道筋です」と教えて頂く。本日唯一の分岐点であった。暫く鉄道と川に沿った山道を歩く。今歩いている路筋から50m位行った先で、川岸の向こうの高台に駅舎らしいのを発見。周りの環境から少し戻った先に二ノ瀬駅への道筋があるに違いないと判断し引き返す。想定通り、バス停の二ノ瀬駅がある地点から二ノ瀬駅への道筋があった。運よく地元の人と対面。「道なりに歩いた先に二ノ瀬駅があります」と教えて頂く。細い路を30m位上った先に二ノ瀬駅(8時58分)があった。叡電でこの駅舎踏破が今思えば一番難しかった。



※貴船神社、二ノ瀬トンネル（通らず）、二ノ瀬駅への路



※二ノ瀬駅



※二ノ瀬駅、二ノ瀬駅からの眺め、二ノ瀬駅への曲がり角



※川を挟んだ向うに二ノ瀬駅が見える

③川を渡る。その先で鉄道下を潜り、叡電の右側（9時5分）となる。9時10分、山間から平地となる。9時23分、市原駅に到着。丁度鞍馬方面の下り電車がやってくる。9時27分、巖島神社前を通過。9時47分、二軒茶屋駅に到着。丁度上り下りの電車がやって来る。この駅界限には京都産業大学のキャンパスの案内板があった。この駅から複線となる。鉄道に沿った路地を歩く。路地が終り幹線道路に合流。その先に広大な駐車場（利用者殆どなし）に面して、京都精華大前駅（10時5分）があった。非電化の鉄道であれば見過ごす恐れがあった。駅は向うに見えるが、駅に繋がる道筋が見つからず右往左往する。やっと駐車場の脇に駅への道筋を発見。1.5m位の狭い歩道を100m位歩いた先に駅はあった。



※市原駅への路



市原駅



※二軒茶屋駅



※二軒茶屋駅、向うに京都精華大前駅



※京都精華大前駅

④京都精華大前駅を過ぎた辺りから薄曇りから晴れとなり暑さを感じる。線路に沿った路筋を淡々と歩いた先に木野駅（10時20分）があった。丁度上り電車がやって来る。鉄道の右側を淡々と歩く。その先に岩倉駅（10時33分）があった。この駅に運よくトイレがあり、濡れタオルを帽子の下に纏い歩くことにする。



※木野駅への路、木野駅



※岩倉駅

⑤10時40分、洛北中学校前を通過。ここから路地歩きとなる。10時53分、八幡前2号踏切道を横切り、鉄道の左側となる。10時56分、三宅八幡神社前を通過。その先に八幡前駅（10時59分）があった。11時1分、宝ヶ池2号踏切道を横切り、鉄道の右側となる。宝ヶ池駅には11時16分到着。この駅に到着するや否や、運よく八瀬比叡山口方面の1両編成の電車（今朝出町柳で見かけた車両）がやって来る。



※八幡前駅



※宝ヶ池駅界限、宝ヶ池駅



※今朝出町柳駅で見た車両で八瀬比叡山口駅まで

＜後編＞叡山本線



※八瀬比叡山口駅



※八瀬比叡山口駅、比叡山への橋



※八瀬比叡山口駅、三宅八幡駅への路

⑥宝ヶ池駅から所要時間4分で八瀬比叡山口駅到着。この駅でも数分立ち止って周辺をデジカメに収める。八瀬比叡山口駅を11時24分出発し、三宅八幡駅を目指す。鉄道、高野川に沿って歩く。11時47分、62歩ある橋を渡る。その先に三宅八幡駅（11時51分）があった。11時59分、鞍馬線下を潜る。再度、宝ヶ池駅には12時6分到着。



※三宅八幡駅



※宝ヶ池駅への路



※宝ヶ池駅

⑦見覚えのある修学院駅には12時20分に到着。この駅界限には関西セミナーハウスがあり、2012年5月12日（土）～13日（土）に開催された高松一高東西交流会で利用したので、臆げに記憶が片隅にあった。



※修学院駅

⑧鉄道に沿った路筋を淡々と歩く。12時44分、一乗寺駅に到着。12時58分、茶山駅到着。そして、嵐電ではよく見かけた上りと下りのホームが異なる元田中駅には13時11分到着。高野川に沿って淡々と歩いた先に出町柳駅（13時28分）があった。隣には京阪電鉄の出町柳駅があった。これで叡電の踏破が完成する。それにして本日は、叡電の難易度がわからないまま、新幹線の時刻に遅れないよう時間との戦いとなり、心身共に疲れる一日となった。その中で踏破が完成し、感激も一入だった。



※一乗寺駅



※茶山駅



※茶山駅



※元田中駅への路



※元田中駅



※高野川に沿って歩く、出町柳駅



※出町柳駅

⑨感動の余り、叡電の駅員さんに「叡電を踏破した旨」を喋らせて頂く。同時にカッシー館のチラシをPRしながら。また、叡電が京福電鉄から独立した確認や鞍馬線の複線の区間やカラフルな車両数についても教えて頂く。併せて京都駅バス便についてもお伺いする。



※京都駅、京都タワー

⑩バスに乗るや否や、10年前でも東西交流会の帰り道、バスを利用したことも思い出す。京都駅には14時過ぎ到着。何と新幹線の切符は17時8分。みどりの窓口で2時間早め、15時8分とする。手続きに30分位要し、発車時刻までには20分位しかなくドタバタする。しかし、お土産や駅弁などを購入し、京都発15時8分のひかり号に無事乗車できホットする。3日間の日程を無事終えたことに対し、ささやかながら新幹線の車内で祝杯をあげる。美味しい酒であった。また、静岡から乗車してきた私位の年恰好の夫妻から、私の帽子を見て、お声がかかる。カッシー館チラシを差し出してPRさせて頂く。旅はいいものですね。次の旅が楽しみである。完



※京都駅、祝杯をあげる